

## 水の環境問題考える アジア16カ国 高校生が交流

【名護】日本とアジア地域の中高生が沖縄で交流する「アジア青年の家2010」



0」(主催・内閣府)の開  
会式・歓迎レセプションが  
10日、名護市の万国津梁館  
であった。写真。今回は16  
カ国から80人が参加。23日  
までの約2週間、水の環境  
問題をテーマに県内各地で  
行われる講義やセミナーに  
取り組む。

開会式では参加者を代表  
して、沖縄尚学高校2年の  
大城珠里亜さんが「このプ  
ログラムを通じて水の問題  
について学び、アジアや政  
界で何ができるかをともに  
考えたい。互いの文化や歴  
史についても理解を深めて  
いきましよう」と英語でス  
ピーチした。

参加者は渡嘉敷村や那覇  
市、恩納村で開かれる講義  
やセミナーを受け、議論を  
深めるほか、伊江島での民  
泊体験を通じ、沖縄の文化  
・習慣にも触れる。23日に  
は官野湾市の沖縄コンベン  
ションセンターで閉会式に  
臨み、成果を発表する。